



平成23年9月期 第1四半期
(平成22年10月～平成22年12月)
業績説明資料

平成23年2月10日
株式会社アドバンスクリエイト
証券コード:8798(ジャスダック)



本資料取り扱い上の注意点

本資料に含まれる将来の見通しに関する記述は、現時点における情報に基づき判断したものであり、マクロ環境や当社の関連する業界動向等により変動することがあります。

従いまして、実際の業績等が、本資料に記載されている将来の見通しに関する記述と異なるリスクや不確実性がありますことをご了承ください。

目次

■ 平成23年9月期 第1四半期 決算概要	4
■ 管理データ情報	10
■ 平成23年9月期 戦略	22
■ 平成23年9月期 計画	27

平成23年9月期 第1四半期 決算ハイライト

ポイント

■ 単体

- ・ 営業収益は、1,637百万円となり、前期比 96百万円の増収
- ・ 営業利益は、115百万円となり、前期比 2百万円の増益
- ・ 経常利益は、99百万円となり、前期比 3百万円の増益
- ・ 当期純利益は、71百万円となり、前期比 5百万円の減益

■ 連結

- ・ 売上高は、1,715百万円となり、前期比110百万円の増収
- ・ 営業利益は、120百万円となり、前期比 20百万円の増益
- ・ 経常利益は、26百万円となり、前期比 2百万円の増益
- ・ 当期純利益は、36百万円となり、前期比 10百万円の増益

平成23年9月期 第1四半期 業績概要（単体）

(単位:百万円)	10/9月期 第1四半期	構成比(%)	11/9月期 第1四半期	構成比(%)	増減	前期比 (%)
営業収益	1,541	100%	1,637	100%	96	6%
代理店手数料収入	1,392	(90%)	1,346	(82%)	▲ 46	▲ 3%
広告収入(MC)	148	(10%)	291	(18%)	143	96%
営業費用	1,427	93%	1,521	93%	93	7%
変動費	546	(35%)	536	(33%)	▲ 9	▲ 2%
固定費	881	(57%)	984	(60%)	103	12%
営業利益	113	7%	115	7%	2	2%
経常利益	95	6%	99	6%	3	3%
当期純利益	77	5%	71	4%	▲ 5	▲ 7%

- ・営業収益は、1,637百万円と前年同期比96百万円増加いたしました。増加要因はWebサイト「保険市場」の媒体価値の上昇による広告収入の増収があげられます。
 - ・営業費用は93百万円増加しております。プロモーション費用が大半の変動費は減少しておりますが、固定費は大阪コンタクトセンターの新設、店舗大型化に伴う経費増、給与体系の見直し等で103百万円増加しております。
- 以上の業務運営施策の結果、当期純利益71百万円(前期比5百万円減)を確保いたしました。

平成23年9月期 第1四半期 業績概要（連結）

(単位:百万円)	10/9月期 第1四半期	構成比(%)	11/9月期 第1四半期	構成比(%)	増減	前期比 (%)
売上高	1,605	100%	1,715	100%	110	7%
保険代理店事業	1,516	94%	1,582	92%	66	4%
広告代理店事業	55	3%	79	5%	24	44%
損害保険事業	28	2%	34	2%	5	18%
再保険事業	4	0%	18	1%	13	292%
売上原価	561	35%	540	31%	▲ 21	▲ 4%
売上総利益	1,043	65%	1,175	69%	131	13%
営業費用	943	59%	1,054	61%	110	12%
営業利益	100	6%	120	7%	20	21%
経常利益	23	1%	26	2%	2	10%
当期純利益	25	2%	36	2%	10	43%

・連結の収益構造は単体とほぼ同じ構成となっております。
相違点の主要因は、損害保険事業(アドリック損保)で経常利益▲72百万円を計上したことであります。

再保険事業(Advance Create Reinsurance Incorporated)は経常利益▲6百万円を計上しております。

平成23年9月期 第1四半期 貸借対照表（単体）

(単位:百万円)	10/9月期 第1四半期	11/9月期 第1四半期	増減
流動資産	2,473	2,172	▲ 301
現預金	403	427	24
売掛金	1,631	1,264	▲ 367
繰延税金資産	182	249	66
固定資産	4,921	4,860	▲ 61
有形固定資産	203	433	230
無形固定資産	799	843	44
投資その他の資産	3,918	3,582	▲ 335
繰延資産	108	34	▲ 73
資産合計	7,504	7,067	▲ 436

(単位:百万円)	10/9月期 第1四半期	11/9月期 第1四半期	増減
流動負債	2,585	2,247	▲ 338
短期借入金	1,592	1,044	▲ 547
固定負債	1,221	955	▲ 265
社債	1,020	540	▲ 480
長期借入金	59	0	▲ 59
負債合計	3,806	3,202	▲ 603
資本金	2,915	2,915	0
資本剰余金	615	483	▲ 131
利益剰余金	287	518	230
自己株式	▲ 124	▲ 61	62
純資産合計	3,697	3,864	167
負債及び純資産合計	7,504	7,067	▲ 436

【資産】

資産は全体で7,067百万円と前年同期比▲436百万円減少しております。主たる要因は、売掛金の減少▲367百万円、保険積立金の減少▲243百万円によるものであります。

【負債および純資産】

負債は3,202百万円と、社債および長短期借入金、合わせて▲1,088百万円の減少を要因として前期比▲603百万円減少しております。

純資産は3,864百万円と前年同期末比167百万円増加しております。主たる要因は、利益剰余金の増加230百万円によるものです。

平成23年9月期 第1四半期 貸借対照表（連結）

(単位:百万円)	10/9月期 第1四半期	11/9月期 第1四半期	増減
流動資産	3,327	2,971	▲ 356
現預金	1,242	1,091	▲ 150
売掛金	1,647	1,299	▲ 348
繰延税金資産	187	253	65
固定資産	3,538	3,470	▲ 68
有形固定資産	224	447	222
無形固定資産	867	877	9
投資その他の資産	2,446	2,145	▲ 301
繰延資産	1,144	1,430	286
資産合計	8,010	7,872	▲ 138

(単位:百万円)	10/9月期 第1四半期	11/9月期 第1四半期	増減
流動負債	2,684	2,347	▲ 336
短期借入金	1,592	1,044	▲ 547
固定負債	1,330	1,120	▲ 209
社債	1,020	540	▲ 480
長期借入金	59	0	▲ 59
負債合計	4,014	3,467	▲ 546
資本金	2,915	2,915	0
資本剰余金	615	483	▲ 131
利益剰余金	▲ 51	77	129
自己株式	▲ 124	▲ 61	62
少数株主持分	638	981	342
純資産合計	3,996	4,404	408
負債及び純資産合計	8,010	7,872	▲ 138

【資産】

資産は全体で7,872百万円と前年同期末比▲138百万円減少しております。

主たる要因は、店舗等、有形固定資産で222百万円増加するも、売掛金が▲348百万円減少、投資その他資産で▲301百万円減少したことによるものです。

【負債および純資産】

負債は3,467百万円と社債および長短借入金、合わせて▲1,088百万円の減少を要因として前年同期末比▲546百万円減少しております

純資産は4,404百万円と前年同期末比408百万円増加しております。

主たる要因は、利益剰余金の増加129百万円およびアドリック損保の第三者割当増資により少数株主持分が342百万円増加したことによるものです。

平成23年9月期 第1四半期 キャッシュ・フロー計算書（連結）

(単位:百万円)	10/9月期 第1四半期	11/9月期 第1四半期	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	▲ 193	74	267
税金等調整前当期純利益	14	6	▲ 8
減価償却費	73	96	23
売上債権の増減額	▲ 263	40	303
その他	▲ 18	▲ 68	▲ 50
投資活動によるキャッシュ・フロー	▲ 399	▲ 415	▲ 15
財務活動によるキャッシュ・フロー	452	147	▲ 304
有利子負債の増減額	584	327	▲ 257
配当金の支払額	▲ 128	▲ 129	▲ 1
その他	▲ 3	▲ 49	▲ 46
現金及び現金同等物の増加額	▲ 140	▲ 193	▲ 53
現金及び現金同等物の期首残高	1,259	1,182	▲ 76
現金及び現金同等物の期末残高	1,118	988	▲ 129

・当連結累計期間においては、店舗設備にかかる有形固定資産および差入保証金等の投資活動によるキャッシュ・フローの減少▲415百万円を、営業活動によるキャッシュ・フローおよび財務活動によるキャッシュ・フローで賄っております。

管理データ情報

資料請求は減少となるも、Webによる新規申込件数・申込ANPは堅調に増加

■ [資料請求の状況]

資料請求件数は、対前年同期は増加しているものの、Web・モバイルプロモーションにおいて、資料請求を経由しない店舗予約や相談依頼、また直接申込となるOnline保険も増加しており減少傾向。

全体としては前年同期比約2.0%増の6万3千件を確保。

■ [新規申込の状況]

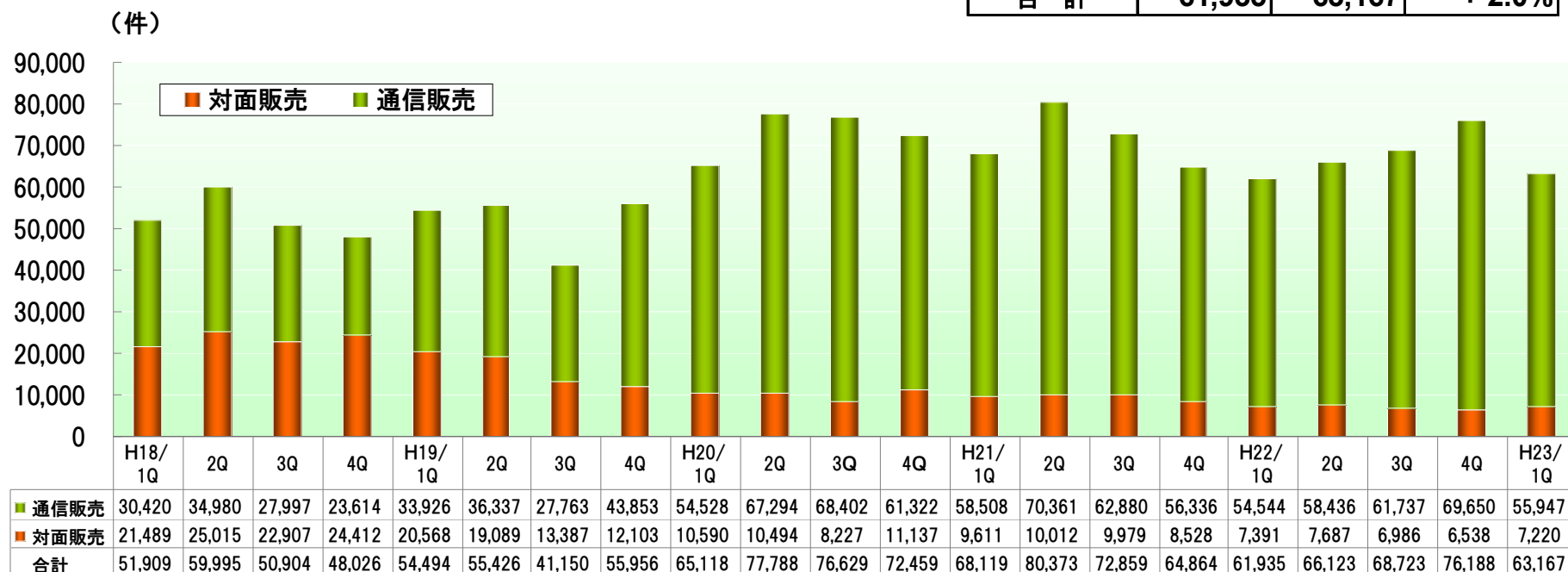
新規契約申込件数は7万9千件、前年同期比1万1千件、17.8%の増加。
申込ANPは2,485百万円となり、前年同期より13.9%増加。

※ANPとは新契約年換算保険料の意味で、月払い保険料5,000円の場合、ANPは60,000円となります。

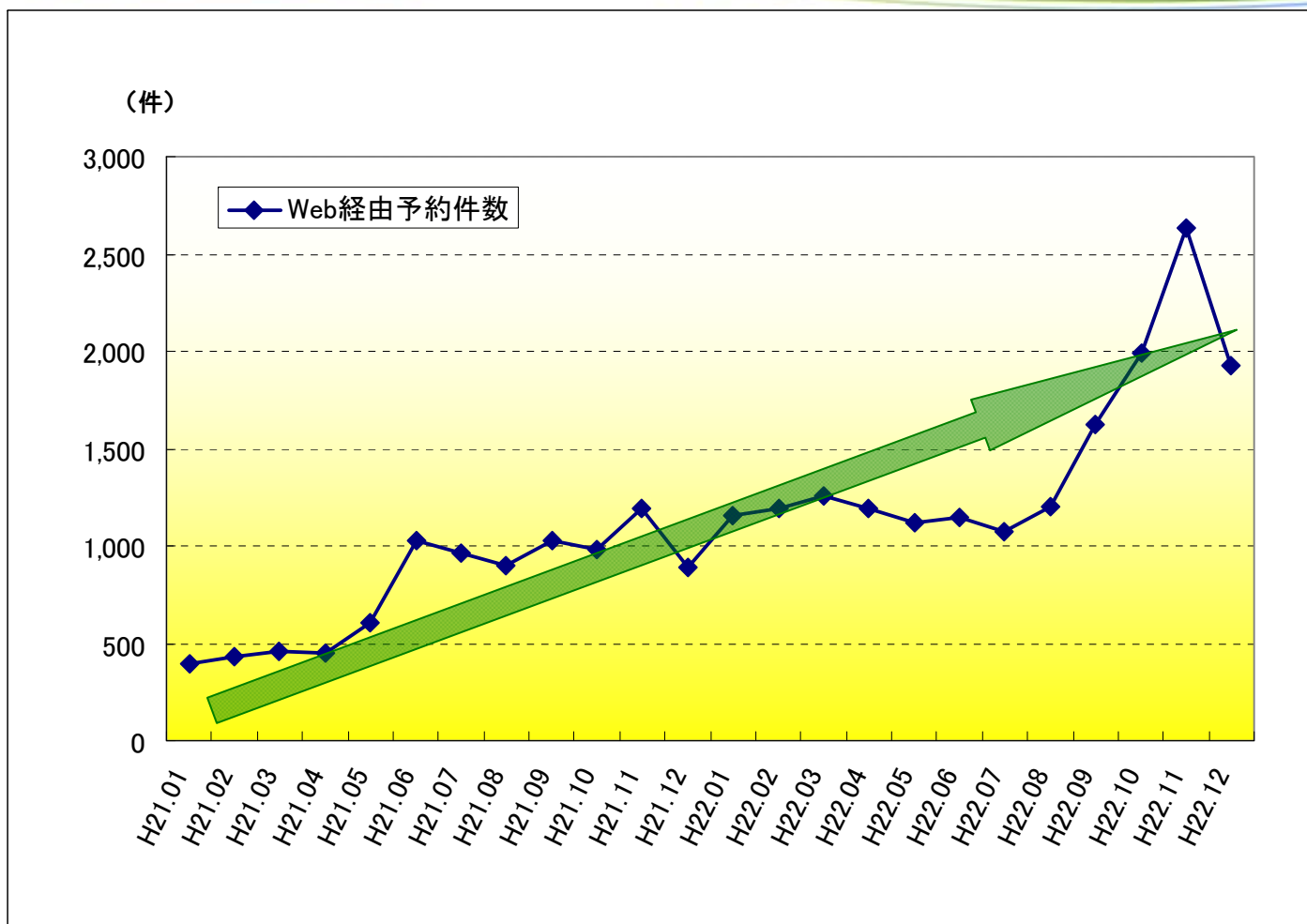
アクセス手段別資料請求件数の推移

直接の相談予約の増加が資料請求数に影響

	10/1Q	11/1Q	前年同期比
通信販売	54,544	55,947	+ 2.6%
対面販売	7,391	7,220	▲ 2.3%
合計	61,935	63,167	+ 2.0%



Web経由での店舗相談及びメール相談件数推移

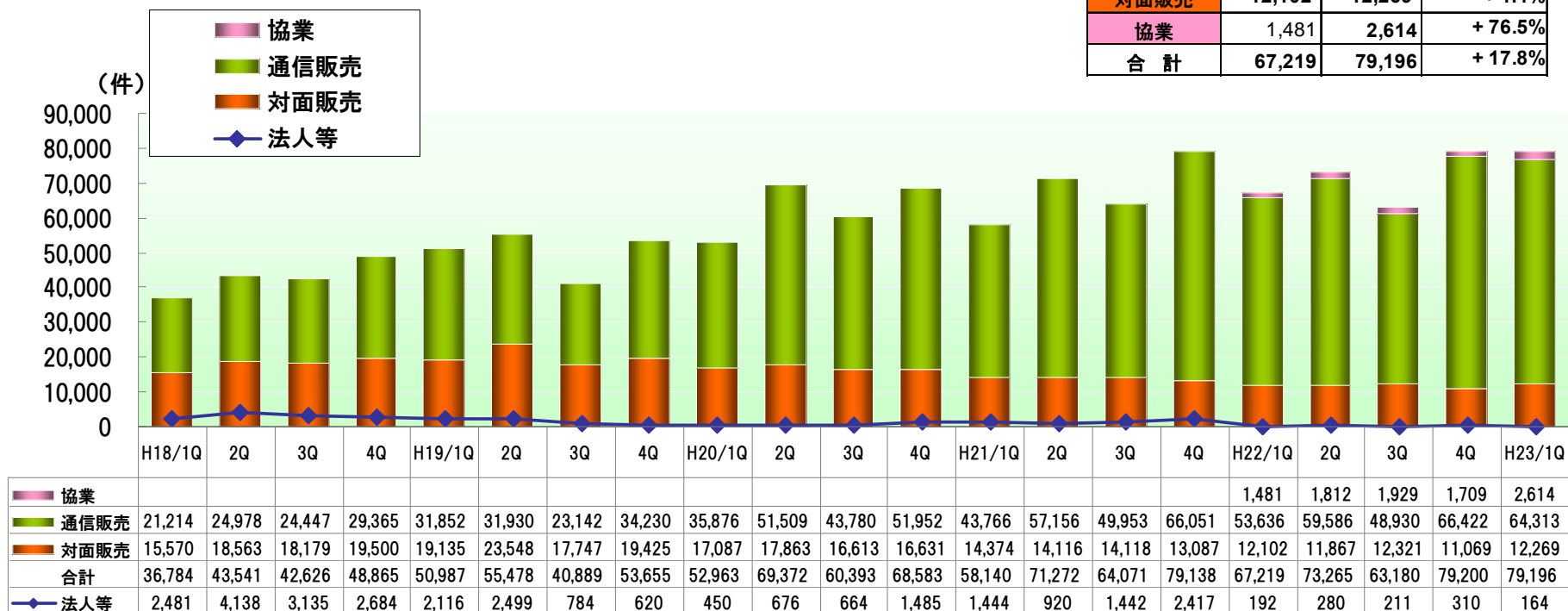


	H21.01	H21.10	H21.11	H21.12	H22.01	H22.02	H22.03	H22.04	H22.05	H22.06	H22.07	H22.08	H22.09	H22.10	H22.11
店舗予約件数	332	960	1,164	877	1,112	1,170	1,226	1,164	1,089	1,110	1,027	1,177	1,602	1,969	2,596
相談予約件数	63	20	31	16	40	26	35	27	30	36	43	21	23	25	33

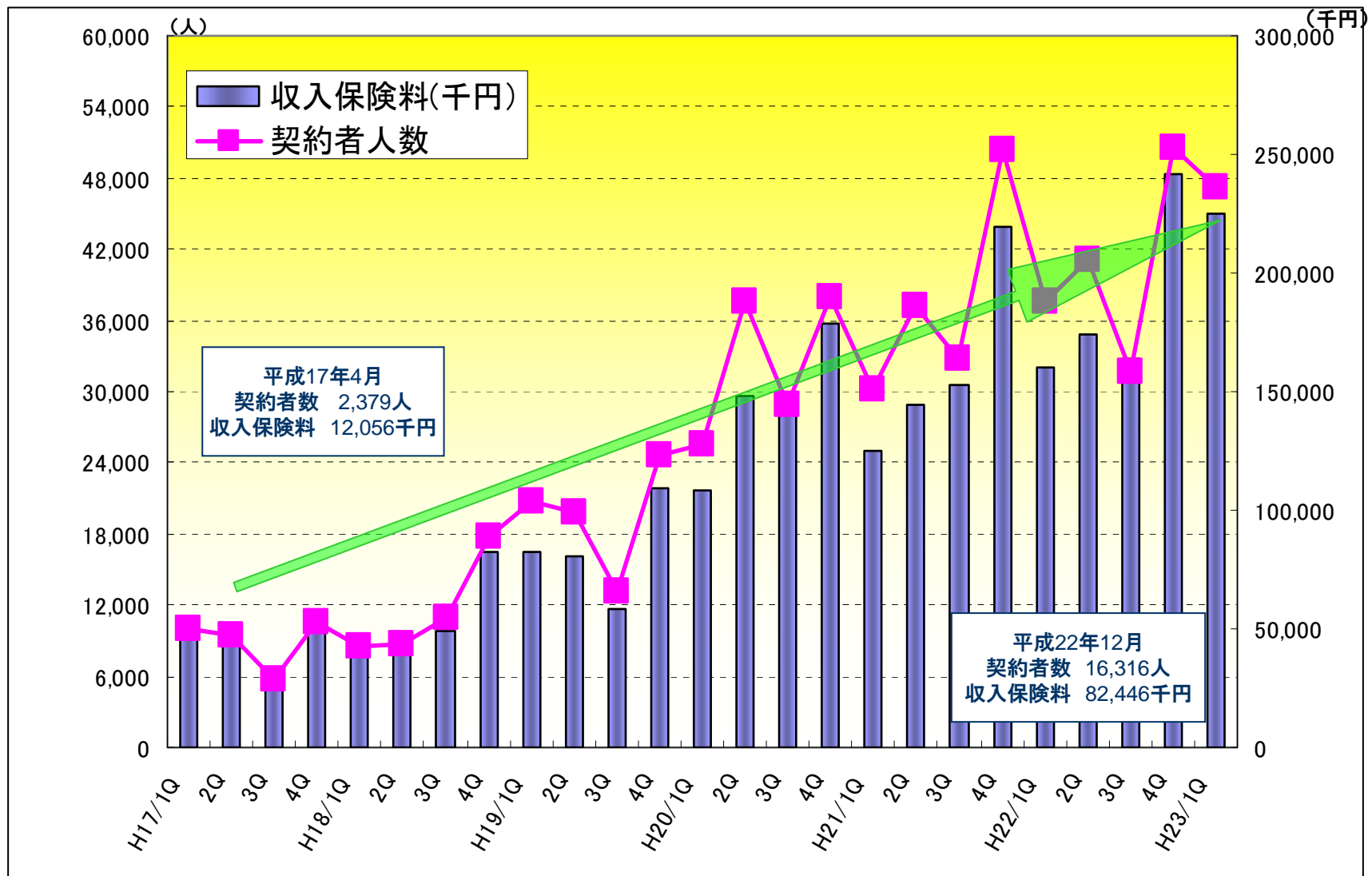
チャネル別新規申込件数の推移

通信販売が増加。協業も順調に続伸。

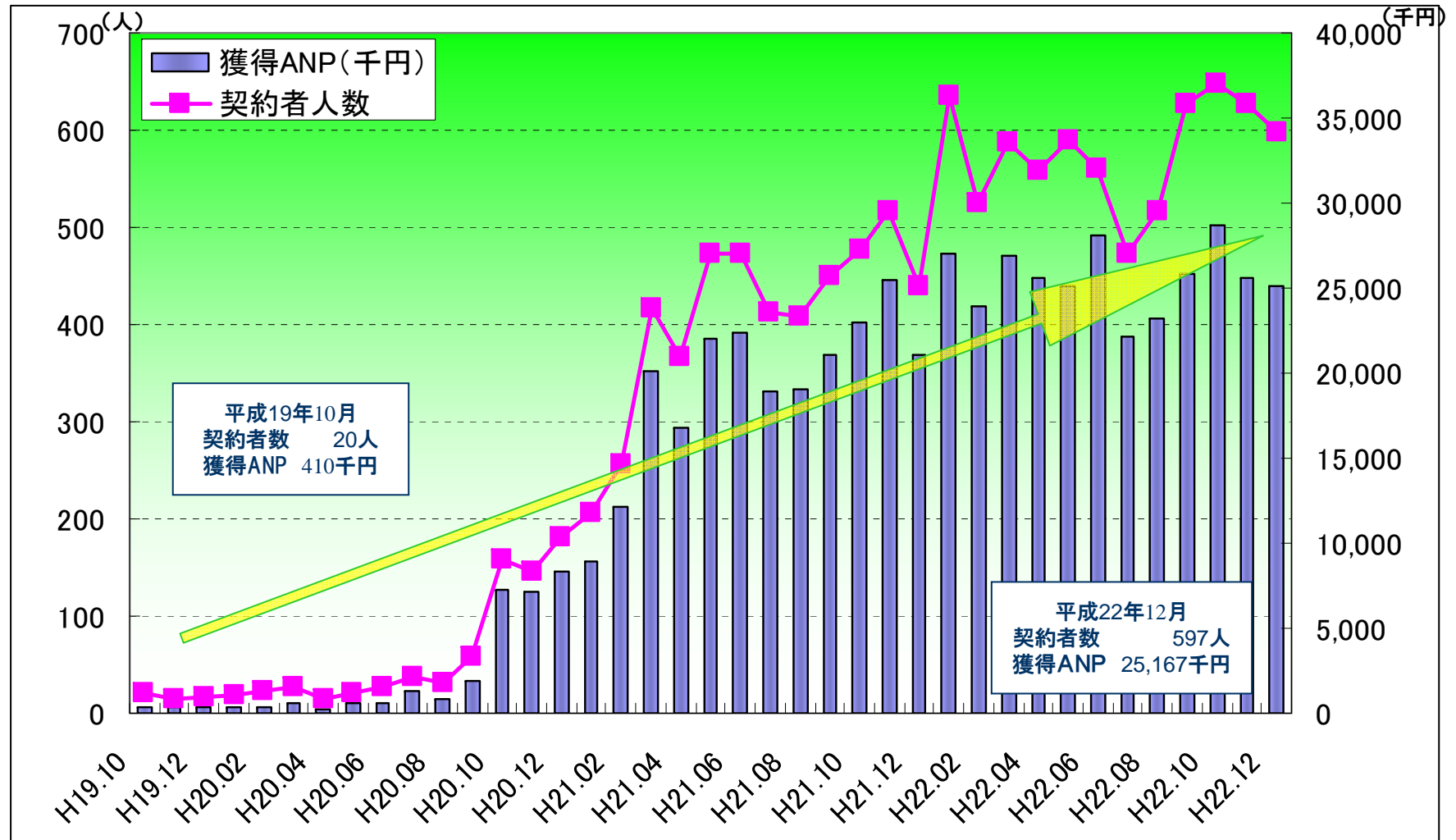
	10/1Q	11/1Q	前年同期比
通販販売	53,636	64,313	+ 19.9%
対面販売	12,102	12,269	+ 1.4%
協業	1,481	2,614	+ 76.5%
合計	67,219	79,196	+ 17.8%



オンライン契約実績(海外旅行保険・ゴルフ保険等)



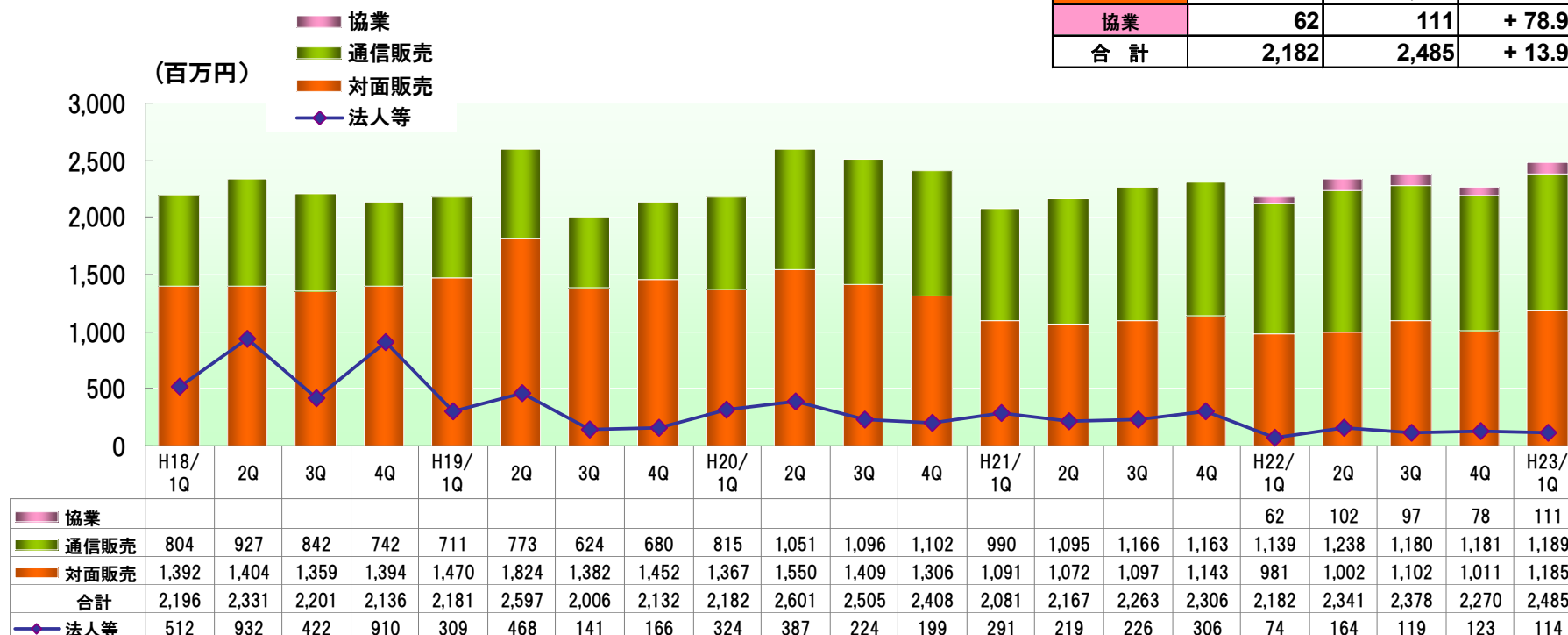
オンライン契約実績(生命保険)



チャネル別申込ANPの推移

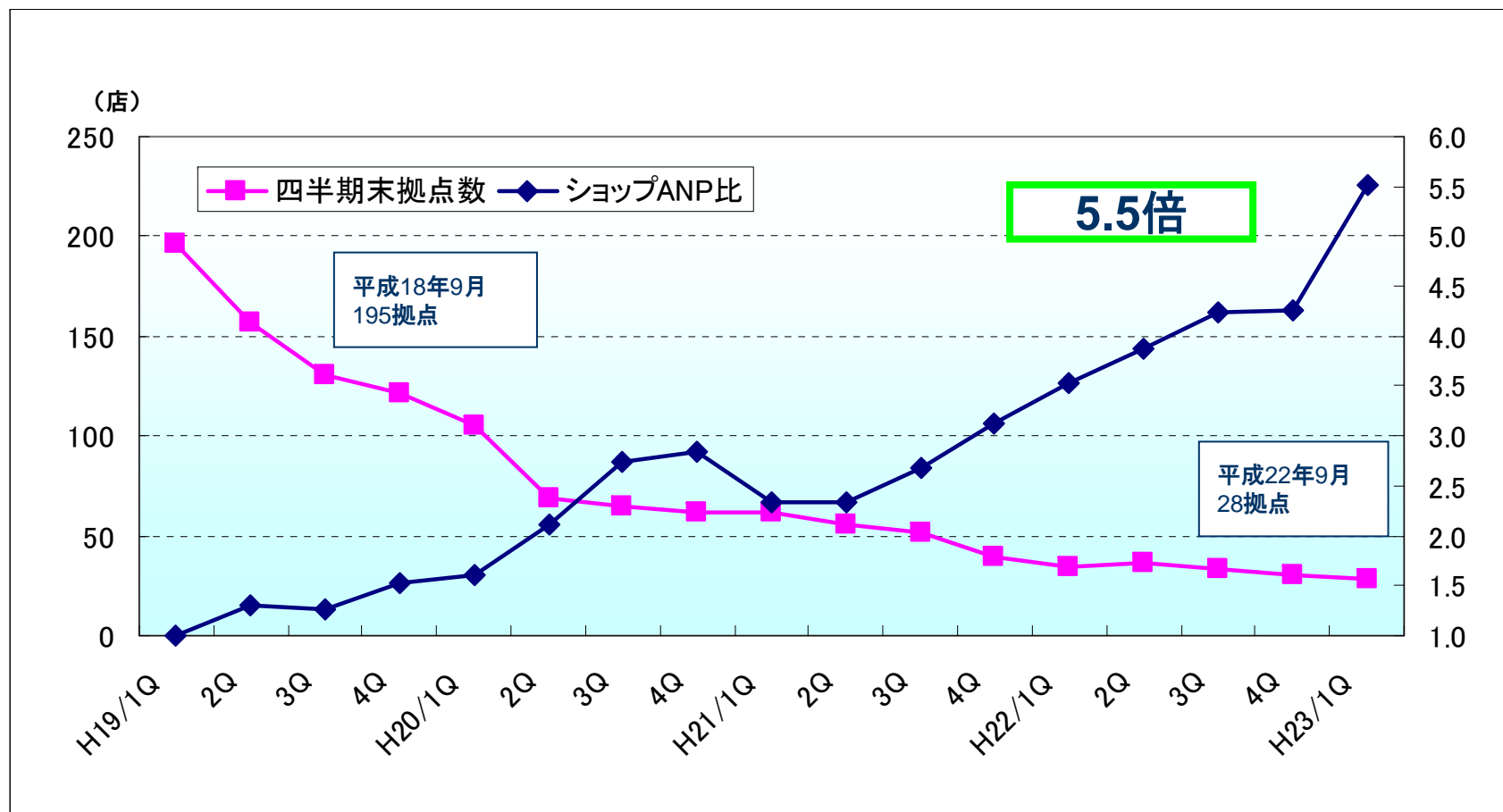
協業、順調に続伸。

	10/1Q	11/1Q	前年同期比
通信販売	1,139	1,189	+ 4.4%
対面販売	981	1,185	+ 20.7%
協業	62	111	+ 78.9%
合計	2,182	2,485	+ 13.9%



ショップ『保険市場』の概況 ～拠点数と1拠点あたりの新規獲得ANP比推移～

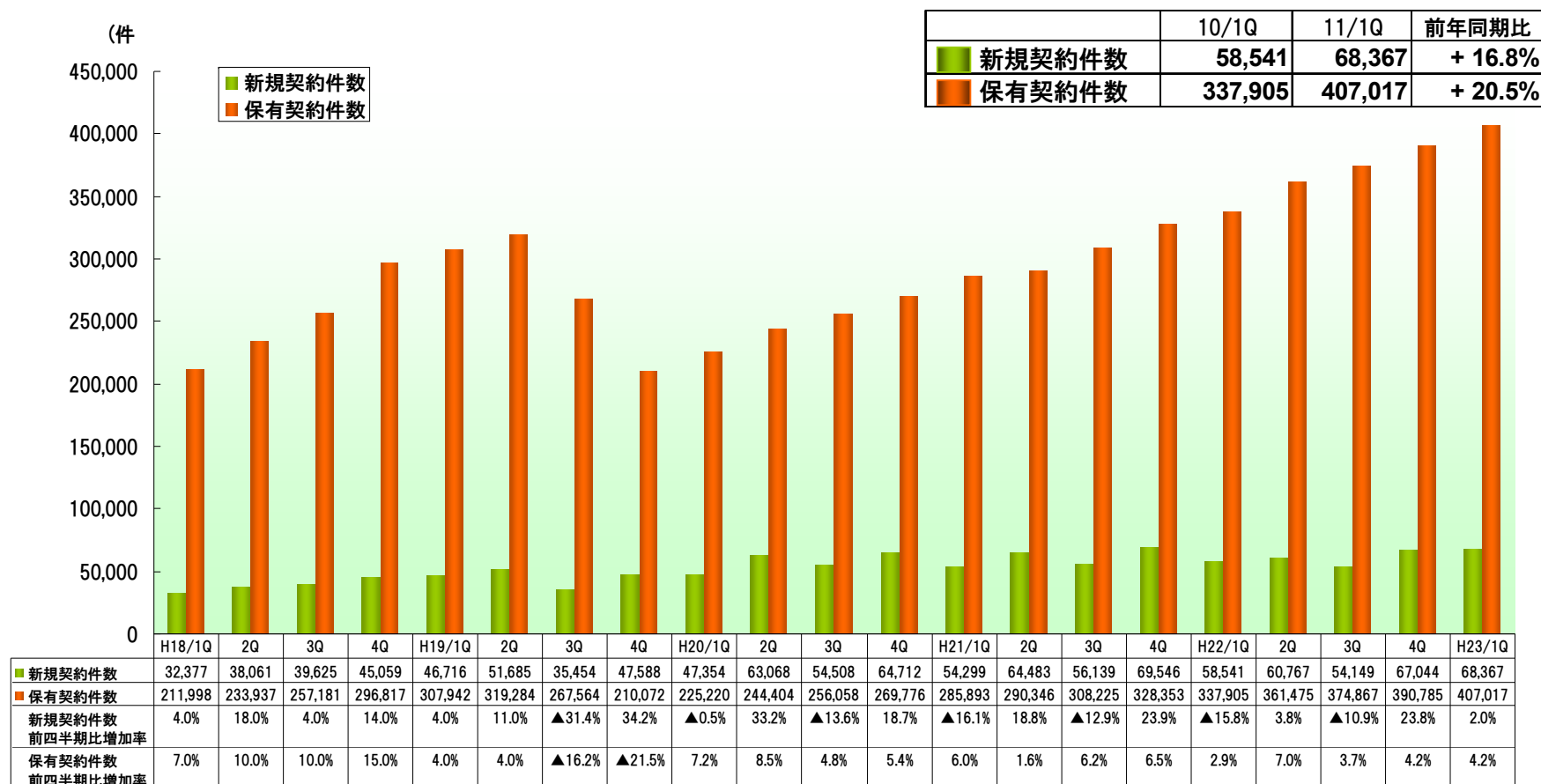
拠点あたりの生産性、大きく向上。



※ 平成18年9月末時点(195店舗)での店舗平均ANPを1としたときの、各月の平均ANPの推移です。

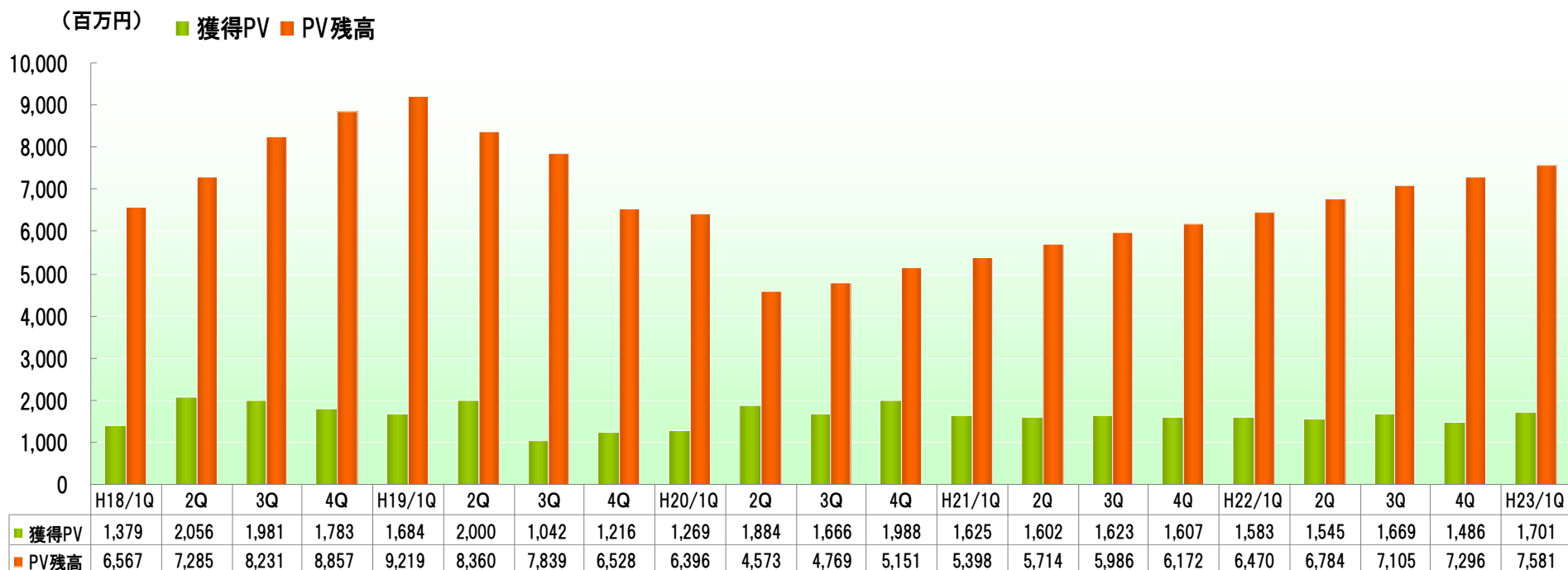
保有・新規契約件数の推移

保有契約件数は、引続き過去最高を更新。



※ 前四半期保有契約件数と当該四半期新規契約件数の合算が当該四半期保有契約件数と一致していないのは、期中解約分とWebチャネル等の短期傷害保険分(旅行保険等)等によるものです。

PV獲得実績の推移



※ PV(Present Value)とは当該期の新規契約より発生する保険手数料の収入見込額の現在価値を表し、申込ベースの金額から成立率、解約率、還元率を勘案して算出されたシミュレーション数値です。

実質貸借対照表(単体)

■平成22年9月期末の当社計算によるPV残高は、7,581百万円です。このPV残高から法人税等を差し引いた税引き後の金額(7,581百万円×59%=4,473百万円)が未実現利益となります。

■未実現利益を反映した実質的な貸借対照表は、以下の通りです。

(単位：百万円)

	H22.12月末 B/S	H22.12月末 実質B/S	比率		H22.12月末 B/S	H22.12月末 実質B/S	比率
流動資産	2,172	2,172	15%	長期未払法人税等	-	3,108	21%
固定資産	4,860	12,441	85%	負債合計	3,202	6,310	43%
長期未収金	-	7,581	52%	資本金	2,915	2,915	20%
繰延資産	34	34	0%	資本剰余金	483	483	3%
				利益剰余金	518	518	4%
				未実現利益	-	4,473	31%
				自己株式	▲ 61	▲ 61	-
				純資産合計	3,864	8,337	57%
資産合計	7,067	14,647	100%	負債・純資産合計	7,067	14,647	100%

※ PV(Present Value)とは当該期の新規契約より発生する保険手数料の収入見込額の現在価値を表し、申込ベースの金額から成立率、解約率、還元率を勘案して算出されたシミュレーション数値です。

実質損益計算書(単体)

	財務会計 P L		実質 P L
売上	1,637	実質売上	1,993
営業利益	115	実質営業利益	471
経常利益	99	実質経常利益	455

実質売上 = 当該期の獲得PV総額 + 広告収入 (MC)

実質利益 = 実質売上から当該期の経費を差し引いた額

現在の会計上、費用の発生したものを当期に計上し、収益は将来の発生時に該当する期に計上することになっていますが、これは「長期ストック型」の収益構造である当社の正しい収益実態を表していないと考えております。

期中の活動に基づく費用と本来の収益を対応させた実質損益は上記の通りになります。

平成23年9月期の戦略(1)

〔ビジネスモデル〕

- 保険業界におけるWebビジネスでの圧倒的なポジションを獲得
→Webサイト「保険市場」のプラットフォーム化
- 代理店事業では、Web to Realを中心とするビジネスモデルが完成
- アライアンス事業(協業)では「保険市場」の集客力を武器とし、再び全国へ「面」の展開
 - ・提携代理店180社 提携店舗241店 提携稼働募集人1,500人
 - ・従来の「店舗型協業」「訪問型協業」に加え「テレマーケティング型協業」を開始
- 当期より、契約事務・コールセンターセクションにおいてBPO(ビジネスプロセスアウトソーシング)を開始予定。情報の提供のみならず、事務の受託を行う
- 代理店事業を川上、再保険事業を川下とする、ダンベル型のビジネスモデルを構築

平成23年9月期の戦略(2)

〔収益構造〕

■ 再保険子会社の躍進

・代理店手数料に加え、保険料収入、再保険収入と保険事業の全ての収益機会を所持

◆ 広告収入……………(株)保険市場

◆ 代理店手数料……ハイブリッド型代理店(自社・協業)

◆ 元受収益……………アドリック損保(株)

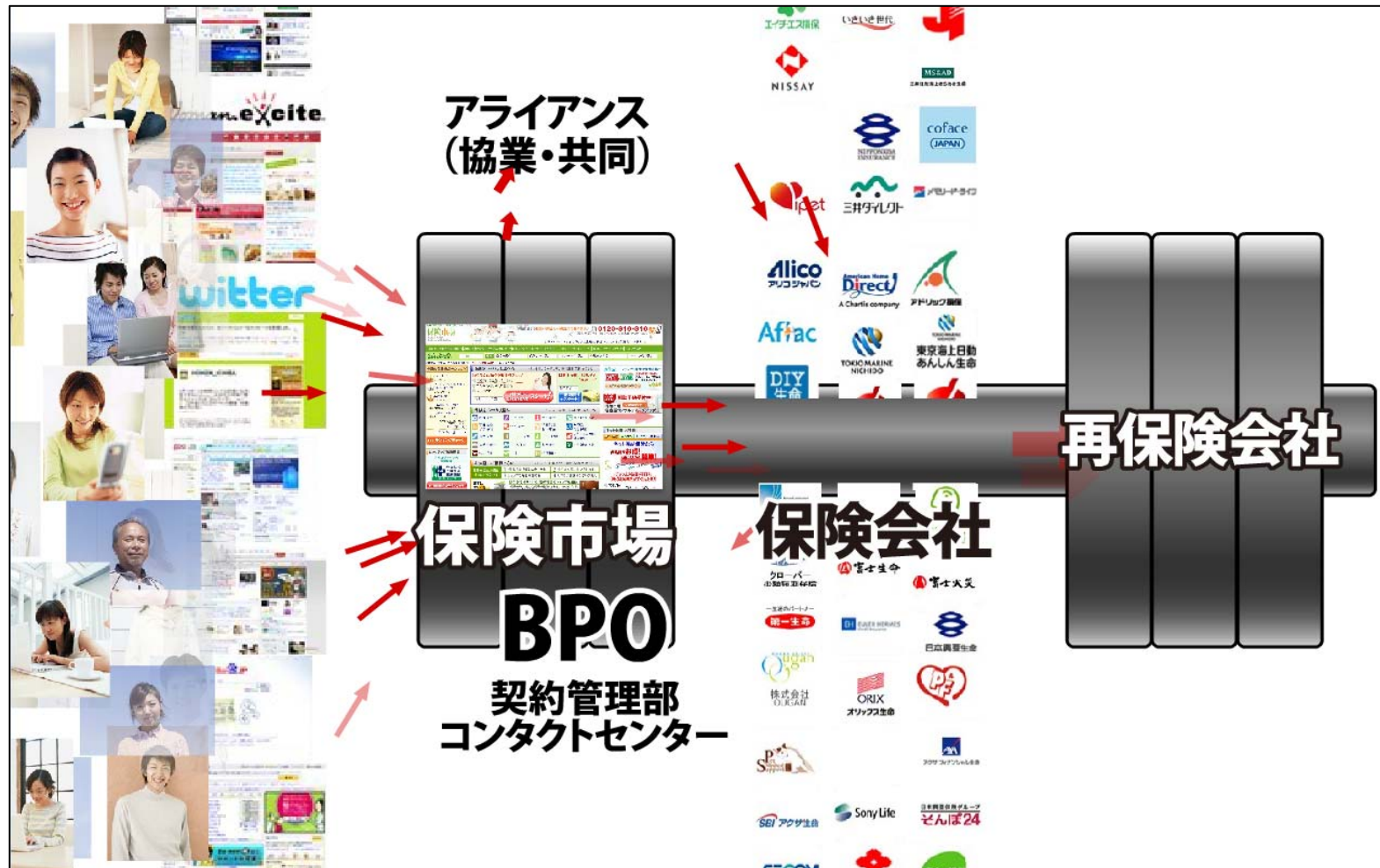
Advance Create Reinsurance Incorporated(ACR)

◆ 受託収益……BPO

◆ アドバンスクリエイト・ACRを両輪とするダンベル型収益モデルの確立

〔ダンベル型ビジネスモデル〕

代理店モデル〔Web to Real・アライアンス・BPO〕を川上
再保険ビジネスを川下に展開



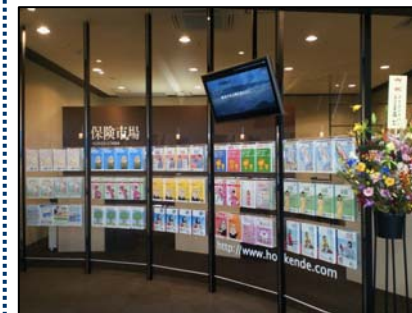
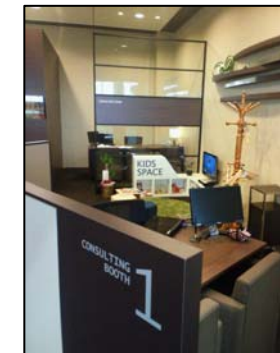
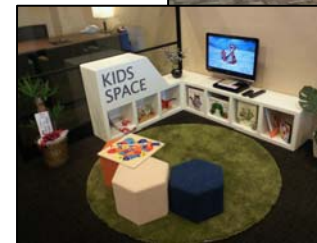
～Web to Realの具現化～ “保険市場”

ターミナル立地への出店強化。既存店リニューアルも進展。

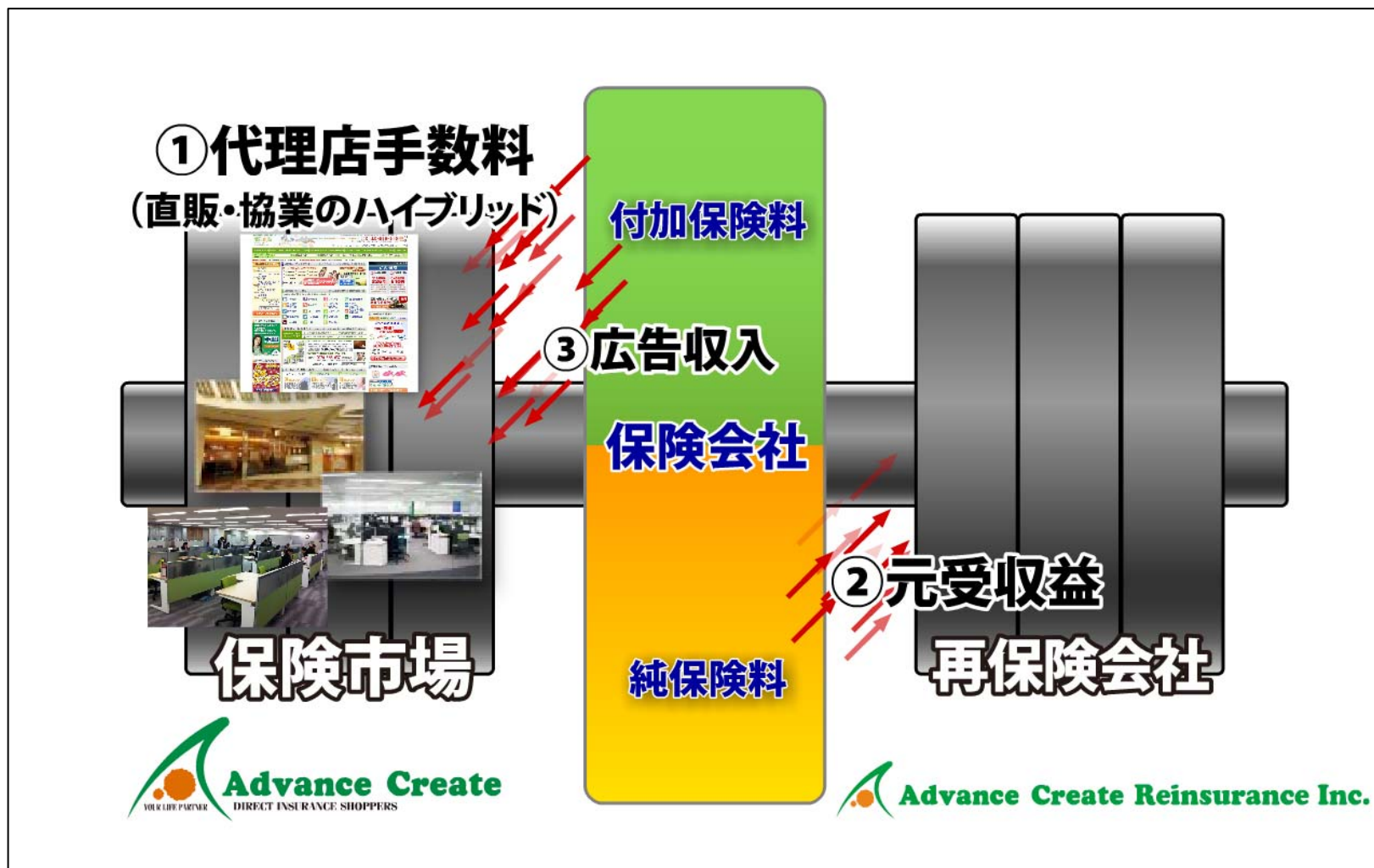
本店



堺プラウ店



〔ダンベル型収益構造〕 ◆広告収入◆代理店手数料◆元受収益



平成23年9月期 業績予想の概要(修正)

ポイント

◆連結

■第2四半期

- 売上高は、4,050百万円(前期比+791百万円:前回発表数値比+550百万円)
- 営業利益は、750百万円(前期比+431百万円:前回発表数値比+250百万円)
- 経常利益は、550百万円(前期比+400百万円:前回発表数値比+250百万円)
- 四半期純利益は、300百万円(前期比+163百万円:前回発表数値比+150百万円)

■通期

- 売上高は、8,050百万円(前期比+1,277百万円:前回発表数値比+550百万円)
- 営業利益は、1,350百万円(前期比+584百万円:前回発表数値比+250百万円)
- 経常利益は、1,050百万円(前期比+621百万円:前回発表数値比+250百万円)
- 当期純利益は、600百万円(前期比+154百万円:前回発表数値比+150百万円)

平成23年9月期 業績予想の概要(修正)

ポイント

◆単体

■第2四半期

- 売上高は、3,750百万円(前期比+625百万円:前回発表数値比+550百万円)
- 営業利益は、800百万円(前期比+460百万円:前回発表数値比+250百万円)
- 経常利益は、750百万円(前期比+459百万円:前回発表数値比+250百万円)
- 四半期純利益は、400百万円(前期比+163百万円:前回発表数値比+150百万円)

■通期

- 売上高は、7,550百万円(前期比+1,045百万円:前回発表数値比+550百万円)
- 営業利益は、1,450百万円(前期比+657百万円:前回発表数値比+250百万円)
- 経常利益は、1,350百万円(前期比+656百万円:前回発表数値比+250百万円)
- 当期純利益は、750百万円(前期比+187百万円:前回発表数値比+150百万円)

平成23年9月期 業績予想

(単位:百万円)

連結	平成19年度 通期実績	平成20年度 通期実績	平成21年度 通期実績	平成22年度 通期実績	平成23年度 通期予想	前年度比
売上高	8,547	6,689	6,491	6,773	8,050	119%
営業利益	862	122	777	766	1,350	176%
経常利益	642	▲ 131	459	429	1,050	244%
当期純利益	184	▲ 623	304	446	600	135%

単体	2007年度 通期実績	2008年度 通期実績	2009年度 通期実績	2010年度 通期実績	2011年度 通期予想	前年度比
営業収益	8,029	6,403	6,191	6,505	7,550	116%
営業利益	789	221	781	793	1,450	182%
経常利益	600	55	613	694	1,350	194%
当期純利益	238	▲ 476	375	563	750	106%

新規申込ANP	10,000	10,830	9,859	9,651	10,500
前期比	▲ 14.1%	+ 8.3%	▲ 9.0%	▲ 2.1%	+ 6.5%

【株主還元】

平成23年9月期につきましては、第2四半期の1,500円の配当とともに、期末においても1,500円、合計3,000円の配当を実施する予定であります。



お問合せ先

経営企画本部

村上浩一

TEL

06-6204-1193(代表)

メールアドレス

acir@advancecreate.co.jp

URL

<http://www.advancecreate.co.jp/>

